

五つの大切

- 一、人間を大切にしよう (生命)
- 二、自然を大切にしよう (環境)
- 三、時間を大切にしよう (自律)
- 四、モノを大切にしよう (物・財)
- 五、社会、国を大切にしよう (公共心・奉仕)



十の反省

- 一、友達と仲良くしただろうか (信頼・友情)
- 二、お年寄りに親切だっただろうか (思いやり)
- 三、弱者を考えただろうか (親切・愛情)
- 四、生き物、植物を大事にしただろうか (動植物の愛護)
- 五、約束は守ったろうか (正直・誠実)
- 六、交通ルールを守ったろうか (規則・規律)
- 七、親や先生等、長上の人の意見を聞いただろうか (思慮・反省)
- 八、衣食住に好き嫌いを言わなかっただろうか (節度・節制)
- 九、他人に迷惑をかけなかっただろうか (公德心・公共心)
- 十、正しいことに勇氣を持って行動しただろうか (正義・勇氣)

〔文部省〕

「人づくりは、きちんと手を抜かないで手塩にかけて育てることが大切である。親として信念をもって親ならではの手足でわが子の『命』をしっかりと育むことが焦眉の急である。また『育てて教えぬは親の誤り、教えて厳しからざるは教師の怠りなり』と。

(福島県社会教育委員・塚原 繁 先生)